

海老名を歯科医療最先端のまちに



健康の源は歯から

おいしい物をおいしく食べていますか？よくかんで食べると、食物本来の味が分かります。また、かむ運動は刺激となって脳を活性化させるほか、胃腸の消化を助けて生活習慣病予防にもつながります。

よくかむために必要なのは「丈夫な歯」です。事故や歯周病などで歯を失ってしまった人もしつかりとかむことができるようになる治療法に「インプラント」があります。今回は、インプラント治療に最新の設備と技術で取り組む「ライオン歯科」です。

生着率は97パーセント

「インプラント」とは、ボルト状のチタン製人工歯根を、失った歯の位置の骨（歯槽骨）に埋め込み、その上にかぶせ物をする治療法です。「入れ歯のようにずれることもなく、ブリッジ（残った歯を橋渡ししてつないだ義歯）のように健康な歯を削ることもありません」と説明するのは同歯科医院の理事長で日本大学臨床教授の鈴木仙一先生（Ⅱ左写真）。

近年、インプラントの技術は飛躍的に向上しました。10年間の生着（Ⅱ歯として機能する）率は97%に上ります。また見た目も美しく、治療時間も短縮され、まったく歯のない人でも手術後約3時間で歯のあ



▲「医療技術もどんどん進歩するので、日々勉強しています」と鈴木理事長



▲インプラントセンターでの手術イメージ。手前上のモニターに手術の様子を映し、解説ができる

る人と同じように食事ができる方法もあるそうです。

「良い行い」をモットーに

鈴木先生は、高校生時代に歯痛で苦しみ、治療を終えたとき「歯科医師が天使に思えた」という自身の経験から、「良い行いをして、人に感謝される仕事を」と歯科医師になりました。

インプラントとの出会いは、大学を卒業して2年後。先輩の歯科医師に勧められたのがきっかけです。以来、患者に感謝してもらえ、インプラントを目指して、日々研究を重ね、技術を磨いています。

開業して今年で20年。医院では現在医師など28人のスタッフで診療にあたっています。また、鈴木先生は、国内各地の病院でインプラント手術も手がけていて、これまでに2000本を超す治療実績があります。

医院は「良い行い」をモットーに、治療の際は患者の体への負担を最小限にすることを心がけています。

インプラントセンター

11月上旬開院

同医院は、より良い治療環境を、国内最大規模の「インプラントセンター」を11月上旬、勝瀬に開院します。センター内には、患者が快適に診療を受けられるような診療台や、CTスキャナー（Ⅱ右下写真）な

ど最新の検査機器を設置、入院施設もあります。また、技術の発展のため、2つある手術室のうち1つの隣をセミナー室とし、患者の同意を得た上で、手術を行いながら他の医師に解説ができるようにする予定です（Ⅱ上写真）。



▲最新のCTスキャナーを設置

連携した地域医療へ

医院では、歯科医師全員が、スーパージン（General Physician）総合的な医師）になり、包括的な歯科医療を目指しています。「歯が悪くなると、あごが曲がり、体の重心がずれて、首や背骨・腰など全身の健康に影響を与えることもあります。また、治療を終えた患者の表情が明るくなったのを見ると、心にも影響があることを確信します。つまり歯科医療は、心身の健康のため。その一環でインプラントがある」と鈴木先生。

「歯の健康には、予防が一番大切。定期検診を受けるなど、まず、かかりつけの歯医者さんに相談することをお勧めします」と話す鈴木先生。歯科医師が連携し、地域に根ざした診療を行って、海老名を「最先端歯科医療のまち」へ発展させるのが夢です。

医療法人社団ライオン会
ライオン歯科
(中央2-4-1 海老名SATY2F ☎233・0668)
午前10時～午後1時 午後2時30分～7時(受付終了6時30分)。年中無休(SATY休館日を除く)
ライオンデンタルクリニック
(インプラントセンター)
【11月上旬開院予定】
(勝瀬140-3 ☎232・8811)

※インプラント治療は医療保険が適用されません

「海老名発」では各分野から発信される「海老名」を紹介。次回は1月15日号に掲載します

防災力の強化へ



▲自治会による仮設トイレなど避難所の設営訓練

9月3日、市役所催事広場で、県市合同の総合防災訓練を実施。警察や企業・各種団体など17機関、5200人が参加しました。



音楽とのふれあい



9月10日、第21回海老名市民音楽祭が文化会館大ホールで開催。コーラスや楽器演奏などの21団体が出演し、1200人が来場しました。

編集後記

交通・防犯市民のつどいと消防防災フェスティバルでは、防犯・防災に役立つ多くの体験ができます。例えば、最近設置する施設が増加しているAED。だれでも使える機器なので、この機会に使い方を覚えておきたいものです。ぜひお立ち寄りください。（な）